

# 防コミの歩き方



## 要援護者支援に向けて ～ 原田防災福祉コミュニティ ～

原田防災福祉コミュニティは灘区の西に位置し、東は西郷川を境として西で中央区と接し、南はJR東海道本線まで、北は山手幹線と阪急王子公園駅以南の地域となります。

### 1. 福住小学校地域合同防災訓練に参加

生徒に消火器の使い方や担架搬送などを指導し、操作体験をしてもらっています。

### 2. 倉敷市立中学校震災体験の受け入れ

例年11月に1クラス約30人の中学2年生を受け入れています。体験内容は「アルファ米を使ってのおにぎり作り」「野菜を切って味付けまでの豚汁作り」「ビニールシートを使っての応急テント作り」。その後、テントの下で生徒さんたちと一緒に食事をしながらの質疑応答です。時間に制約がありますが、毎年好評を得ています。

### 3. 災害時要援護者登録

平成27年7月に神戸市灘区役所、灘消防署やアドバイザーのご指導とご協力により要援護者台帳の申請をおこない、神戸市と協定書を締結しました。その後、要援護者の方々の意思確認作業を経て要援護者台帳の提供を受けました。その情報に基づき要援護者マップを完成させています。

### 4. 災害時要援護者訓練

平成28年11月26日に灘区の総合防災訓練がおこなわれ、原田防災福祉コミュニティも要援護者の安否確認訓練や避難援助訓練で参加しました。実際の訓練は初めてのため、事前に何度もワークショップを重ね、訓練内容や段取りについて検討しました。訓練に先立ち、要援護者宅を訪問し

て訓練内容を説明し、チラシと「無事ですタオル」をお渡ししました。当日タオルを玄関に出してもらい、スタッフがタオルの有無で無事の確認をおこなう訓練です。皆さま協力的でありがとうございました。



次に模擬要援護者をリヤカー、車いすに乗せて、避難援助訓練をおこないました。灘区総合防災訓練の会場(福住小学校)まで交代しながら実際に体験し、問題点を確かめることができました。



災害に備えて大変有意義な訓練になりました。後日ふりかえりを実施し活発な意見が出ました。今後の活動に生かしたいと思っています。(原田防コミ 会長 定岡 静雄)